

加茂健康づくりウオークの記

11月12日（土） 旧閑谷学校コース

立冬を過ぎ、三四日前に県北の蒜山三座に初冠雪の到来が報じられたが、今日は一変して昼間の最高気温が 20℃になるとの天気予報。絶好の紅葉を愛でるウオーク日和となる。

◇8:00、高松駅集合。準備体操、行程の確認をして 8:29 の電車に乗り山陽本線吉永駅に総勢 33 名が降り立ち、出迎えの備前市観光協会ガイドの方々に挨拶をして、県道 261 号を北西に進む。



◇途中にある松尾山松本寺に到着。本堂前で寺歴について説明を受け、裏手の室町時代建立の宝篋印塔について聞く。



◇平成 27 年県道が新たに開通し、昔からの学校への道は味わいを増す。重文の石塀の横を進み校庭内に入る。最初に校庭内の景観地点で記念写真を撮る。



◇三班に分かれて見学となる。学校の正門であった鶴鳴門についての説明を聞く。中国の孔子廟ゆかりの楷の木と聖廟の話聞き、火灯窓で囲まれ磨かれた漆の床の講堂内に入り、枳菜等の行事や懸額、囲炉裏のことについて学ぶ。



◇班によれば聖廟（孔子廟）に上がり説明を受けた。正午を少し回ったところで校外の芝生の上で待望の昼食を摂り歓談。電車の時刻を気にしながら、もと来た県道 261 号に出、小休止をしながら予定通りの 15:13 高松駅に無事帰着。次回の連絡をして解散。歩数、15,000 余歩。



儒教による仁政を理想として岡山藩主池田光政が庶民の子弟教育のために三百余年前に創学し、多くの人材を世に出したという最古の学校。備前焼の赤茶色の屋根瓦と白壁の独特の美に囲まれた閑静な地の学問所は見学に訪れる人が絶えないという。

今やアメリカ新大統領のトランプ旋風に世界が戸惑っている時だけに、論語にある「温故知新＝故（ふるき）を温（たずね）て新しきを知る」の精神を世の為政者は心の片隅に置いてほしいと不図思う。各国の人々の世界協力の平和志向を特に切望する。

紅葉の見どころのこの時季、しかも温暖な日本晴れの日には史跡の地を訪れることができ、思い出に残るウォークができたと思う。ボランティアガイドの方々や多数の参加に感謝したい。

(体調悪く欠席、参加者の報告による記)

(付記) きょう 11 月 13 日は、全国から 1 万 5000 人のランナーが参加する「岡山マラソン 2016」が開催される。ランナーの健闘を祈る。